

死因究明等に関する施策等調査票 まとめ

<記入要領>

- 令和元年度に開催しました「第2回死因究明等推進協議会準備委員会」において挙げさせていただいていた課題等を再整理し、検討事項分類を作成しました。(下記(A))
- 各分類において、貴機関での「現在の取組」「課題」「今後の方向性」について、幅広くご記入ください。(下記(B))
- 記載するにあつて、昨年度回答内容を添付しておりますので、参考にしてください。
- 実施主体について、昨年度回答内容情報を入力しております。必要により追加・削除をしてください(下記(C))
- 追加する施策等がございましたら、適宜行を追加して追記ください。

検討事項分類(A)			関係機関	施策等をご記入ください(B)			実施主体(C)							
大分類	中分類	小分類		現在の取組	課題	今後の方向性	県(知事部局)	大学(法医学)	大学(公衆衛生)	警察	検察	医師会	歯科医師会	病院
体制面	死因究明における人材育成及び資質の向上	法医学人材	大学(法医学)	大学院生が増加しつつある。現在3名。	大学院修了後のポストが無い。	ポスト増員は必要でないか。ただ、人員が増えても教室が手狭なため、もはやデスクを設置するスペースも無い。	○	○				○		○
		検死	警察	<p>専門的知識の習得を目的として、県内の捜査員を対象にして、検視実務教養を実施。さらに、奈良県医師会、奈良県歯科医師会等協力のもと、研修会(名称:法医研修会)を開催し、警察官の能力向上に努めている。</p> <p>検視官による直接臨場を基本とし、検視官が臨場できない検視においても、携帯端末を活用して現場の映像をリアルタイムに検視官が目視して現場警察官に指示を出す等、犯罪死見逃し防止を図っている。</p>	<p>検視実務教養、法医研修会等は年1回の限られた人数での教養であり、犯罪死見逃し防止のためには、検視に従事する警察官の能力に差異が生じないように継続して指導・教養を実施する必要がある。</p> <p>件数的にも増加傾向にある検視業務に関し、検視官が全件臨場するのは困難な状況であり、各警察官の能力向上及び左記記載の携帯端末を使用する遠隔視聴による検視の習熟を図る必要がある。</p>	<p>各警察官の教養の機会をしっかりと設け、継続して指導、教養を実施する。</p> <p>検視官による直接の現場臨場はもとより、携帯端末を利用する遠隔視聴による検視の充実のための技能習熟に努める。また、現在使用している携帯端末は、仕様が古く、映像の解析度が十分とはいえないことから、必要性の検討も含め、遠隔の検視に用いる携帯端末の整備に向けての取組を進める必要がある。</p>				○	○	○	○	○
				検察	<p>警察から変死体発見報告を受け、変死体の状態や発見状況等を踏まえ、迅速に代行検視の指揮が行えるようにしている。</p>	<p>警察からの変死報告を受け、代行検視の指揮を行うことから、今後も警察と協力して変死事案につき、犯罪死を見逃さないように努力していく必要がある。</p>	<p>現在の体制を維持していく必要がある。</p>							
		検案医	医師会	<p>警察医委員会(地区役員出席)を開催し、各種報告・検案業務の状況等について意見交換を実施。 法医学の研鑽のため、研修会の実施、県警本部主催の法医研修会への参加。 日本医師会主催の死体検案研修会(基礎・上級)死亡時画像診断(Ai)研修会の開催周知・参加。 奈良県防災総合訓練における検視訓練に参加。 県警と協力・連携し、検案協力医師が不足している地区医師会への協力依頼。 地区医師会が主となり、警察と研修会等を実施し検案協力医師を増やすため調整。(輪番体制構築の地区医師会あり)</p>	<p>日常診療中の医師や研修受講済の医師が、24時間体制の検案業務への協力につなげることが必要。 現場検案医師と病院搬送後の検案医師の検案能力・業務の均一化が必要。</p>	<p>検案業務の平準化・安定実施のためには、各地域において一定数の検案協力医師の確保が必要。 地区医師会と所轄警察との連携体制の構築・強化し、円滑な検案業務に繋げることが必要。</p>						○	○	○
		身元確認ができる歯科医師	警察	<p>奈良県歯科医師会と「警察協力歯科活動に関する協定に係る実施細目」を根拠に、歯科医師の派遣を求め身元確認を実施することとなっている。また、年1回の県の防災総合訓練時において、奈良県歯科医師会等の協力を求め、大規模災害時等における身元確認のための歯牙鑑定の訓練を実施している。</p>	<p>身元確認のため、歯科医師の派遣を求める事案が極めて少ない。</p>	<p>引き続き、奈良県歯科医師会等と連携して、訓練の機会等を通じ、身元確認のための歯科鑑定の練度の習熟に努める。</p>				○	○		○	

